

みんなで支える地域の輪

第110号 2025年 1月5日号

小金地区社協だより

小金地区社会福祉協議会 編集・発行
松戸市小金きよしヶ丘 3-1-1 (小金市民センター内)
TEL 047-343-8690/FAX 047-710-3141

主な内容

1面 会長挨拶「新年を迎えて」

2面 第18回ふれあい広場
福祉懇談会「障がい者について」

3面 結婚50周年記念祝賀会 ふれあい会食会
男性料理教室 あじさいサロン
かるがも「ハロウィンとクリスマス」
紅葉を観る会 街カフェ「絆」

4面 小金わくわく農園
事務局から「ん」には 編集後記

写真で見る活動の数々



ふれあい広場、各会場での行事（体育館・写真上、旧幼稚舎・写真中、校庭・写真下／関連記事とも2面）。

街カフェ絆では、食事会（写真上）や救急救命講習（写真下）などの新しい試みを（関連記事4面）

結婚50周年祝賀会（南部地域・写真上、北部地域・写真中／関連記事3面）、本土寺での紅葉を観る会（写真下・関連記事3面）

小金地区社協としては、今後も地区の方々の要望を取り入れながら住みやすい街づくりに協力していきたいと考えています。

「地区社協」は市内15地区にそれぞれあり、ボランティアによって運営されています。事業費は市社協が各町会から集めた社協会費（原則1世帯300円）の中から地区ごとに割り当てられます。事業内容は地区によって違いがあります。

松戸市内の社会福祉協議会には略して「市社協」と「地区社協」があります。「市社協」は法人格があり、全員の有給の職員が働いています。市全体の社会福祉事業を行い、松戸市からの委託業務も行っていきます。

ボランティアといえば、地区社協もボランティアで成り立っている組織です。事務員の方以外は会長も含めてすべて無償のボランティアです。最近になって、改めて社会福祉協議会について十分な理解が得られていないということを実感しています。

ボランティアといえば、地区社協もボランティアで成り立っている組織です。事務員の方以外は会長も含めてすべて無償のボランティアです。最近になって、改めて社会福祉協議会について十分な理解が得られていないということを実感しています。

ボランティアで成り立っている組織です。事務員の方以外は会長も含めてすべて無償のボランティアです。最近になって、改めて社会福祉協議会について十分な理解が得られていないということを実感しています。



小金地区社会福祉協議会
会長 小野 順子

新年を迎えて
「地区社協」の活動

第18回ふれあい広場

各会場で新しい試みを実施!

『福祉懇談会』・障がい者について 近況・現在抱えている問題 情報交換事業部

☆全体
今年のふれあい広場は10月27日(日)、衆議院選挙が実施されるなかでの開催となりました。体育館では松戸市協グループのブラス、校庭では防犯防災事業部とガールスカウト共同での防災体験コーナーなど、新しい試みも実施され、約1800人(主催者発表)の方が楽しめました。また今回は、小金南中学校の生徒のボランティアが、当日朝の準備から各ブラス、終了後の片付けまで大活躍しました。(稲葉)

☆第1会場(体育館)
今年は舞台上までシートが敷かれ、昨年以上に出入りがスムーズに。北小金グレースこども園の児童による可愛い合唱に始まり、後方では、かるがもグループによるアンパンマン体操や布バルーン遊び。小金北中学校吹奏楽部、お昼休み後の小金南中学校吹奏楽部の演奏はともに心地良く迫力のある演奏でした。



松戸市協の駄菓子屋

会場の右側や奥にはさまざまなブラスが入場者をお出迎え。市協による「アマミカのおばあちゃん駄菓子屋さん」のじゃんけんゲーム、かるがもグループの「パンチングボール作り」、幸谷小と小金小の放課後児童クラブによる「キャンディバック作り」からおやこD.E広場による「オムツ変えや授乳のできる休憩スペース」まで、それぞれのブラスでスタンプリングをやりながら、たくさんのお土産を持ってみんな笑顔です。(吉田・安達)

部の展示に加え、握力や滑舌を測定する健康推進委員のコーナー、千代紙と厚紙で星型の小物入れを作る「あじさいサロン」のコーナー、手作りの大きな文字の本を展示、販売する「拡大写本まつど」のコーナーがあり、大勢の人が興味津々で取り組んだり、話を聞いたり。2階では、親子や夫婦によるポッチャの真剣勝負が繰り広げられたり、カラフルなバルーンでできた花や動物、ピカチュウ(一番人気は剣)などのバルーンアート。スタンプリングでは景品選びに目を輝かせる子どもたちの姿が見られました。(西本)



ポッチャで家族も真剣勝負!

☆校庭
小金わかば苑や松戸地区更生保護女性会、豆腐工房・豆のちから、第2いぶきの広場など各福祉施設が手作りグッズや食品を販売。昨年に引き続き参加の小金北S.C.Sの「子どもの遊び場」では、射的やスパーボールすくい、ペットボトルボウリングなどのコーナーに子どもたちの行列が。園芸コーナーではさまざまな花の苗を販売。



防災グッズ作りを楽しむ

防災体験コーナーでは、防災食作り、発電機の体験、缶入りパンの試食などを実施。多くの参加者が楽しめました。焼きそばやフランクフルト、お赤飯、味噌田楽、和菓子などの模擬店は、例年通りの大人気で完売しました。(稲葉)

ふれあい会食会

会食と歌で時間を忘れて!

11月7日(木)大谷口集会所において、大谷口、大谷口北、大谷口南、オベル新松戸の4町会で開催。東京で木枯らし1号が吹く中、50名の参加者が続々と来場し、歓談の花を咲かせていました。中には99歳の方も、食事中もおしゃべりの声は絶えることなく終始賑やか。食後は友愛サウンズの演奏にのせて懐かしい歌の数々を歌って楽しみました。カラオケが好きなという方は「ビブラート」を効かせたとても上手な歌声で「誉められ、嬉しそうでした。(西本)



食事中も歓談しながら!

結婚50周年記念祝賀会

多くのご夫妻が参加!

11月14日(木)小金北市民センターにおいて16組、15日(金)に小金市民センターにおいて20組の方が出席され、結婚50周年記念祝賀会を開催。開会前の記念写真の撮影は今年も深野さんにご協力いただきました。撮影を済ませ会場入りしたご夫妻は、前後の方々と和やかに会談。開会后、小野会長、市協協小川会長の挨拶、本郷谷市長の祝電披露。余興として、若生一葉さんによるご祝儀舞3曲、葵亭蕎麦助さんの落語「桃太郎」。市協と地区社協から記念品を贈呈しました。(稲葉・吉田)



ご祝儀舞を楽しむ

男性料理教室

少なめの道具で作るメニュー

11月12日(火)小金市民センターにて8名が参加して開催されました。今回は道具が少なめで簡単に作れるメニュー。ひとつの鍋かフライパンでできるフライパンホットサンド、かぼちやスープ、簡単なこのマリネの3品。マリネは冷蔵庫で3〜4日もつそうので、副菜として最適。ホットサンドはチーズで土手を作り卵を中心と落とし、ハムと食パンをのせて焼くのだが、ひっくり返すタイミングを見極めるコツがあり、そこそこで感嘆や落胆の声が。かぼちやスープは「もう少し味にパンチを効かせたい」とか「今度は魚料理を作りたい」とのリクエストの声も聞かれました。(西本)



タイミングを見極めて

ハロウィンとクリスマス

子育て支援かるがも

10月16日(水)は小金北市民センターにて16名が、10月22日(火)は小金市民センターにて10名が参加し、ハロウィンのイベント。記念撮影用にとんがり帽子や魔法のマント、ハロウィン仕様のスモックが用意されました。白雪姫やミニマウスなどの衣装に身を包んだお子さんや、曾祖母、祖母と親子4代で参加した方も。用意されたデンデン太鼓に親子で絵を描いたり、シールやスタンプでアレンジして楽しみ、嬉しそうに持ち帰っていました。(西本・吉田)



4世代での参加者も

12月12日(木)小金市民センターにおいて、二ツ木第一、シャンポール、きよしヶ丘、久保平賀、ラミーユ松戸ハイライズ、きよしヶ丘サンビュールハイツの4町会2自治会から59名が参加し開催。参加者は受付前から集まり、スタッフの手際よい配膳でスムーズに会食開始。おしゃべりしながらもお弁当は完食です。食後はサンタ帽子やトナカイのカチューシャを着けた友愛サウンズの演奏。軽妙なトークとともに歌い、時間を忘れて、終了時間をオーバーしてしまいました。(安達)



和気あいの会食会

映画鑑賞とマジックショー

10月15日(火)映画鑑賞会。「家族はつらいよ3」です。空き巣、失火、亭主関白…。2018年の作品ですが、主婦目線では「離婚じゃ!」の感想がありそうな内容でした。11月7日(木)は塩畑博子さんによる、今年で4回目の恒例のマジックショー。参加者は33名。封筒、ハンカチ、ロープを使ったマジックには、「へ〜」、「ほ〜」と感心ひとしきり。参加者の1万円札が消えると「え〜!」の声。カードや筒を使ったマジック歴20年の技に時を忘れて。12月は工作。来年の干支の壁掛け作り。思ったより難しく、主催者の説明から完成まで少し時間がかかりました。(安達・吉田)



ベテランのマジックに時を忘れて!

12月4日(水)小金北市民センターで22組の親子が参加し、クリスマスイベント。たくさん参加者に大感激でした。12月10日(火)は小金市民センターで14組の親子が参加。クリスマスカード作りでは、ママの作成中に赤ちゃんを預かり、懐かしい赤ちゃんの感触を味わっていました。バルーンのクリスマスツリーの前で写真を撮ったり、0歳児ママが集まって、あやしながら立ち話をしていたり、思い思いの楽しい時間をもてました。(安達)



ツリーの前で記念撮影

古刹で紅葉を観る会

ふれあい会食会グループ

東漸寺での「紅葉を観る会」は、12月4日(水)この時期とは思えない暖かい日差しの中、28名参加で開催。境内は赤や黄に色つき、寺務所内にてご住職から東漸寺や小金の歴史についての講話を拝聴し、お茶とお菓子とともにお座敷からの紅葉を楽しみました。(会食会責任者)



境内の見事な紅葉

園芸支援

～殿平賀小と小金小～

※殿平賀小学校

9月はベコニアやセージの苗を子どもたちが自分で考えた場所に植え、花壇は賑やかに。11月にはパンジー、ノースポールの苗を追加。子どもたちは経験を重ね苗を植えることにも慣れてきました。12月は今年最後で、菜の花の苗を植え、自然に増えたノースポールを移植して終了しました。(西本)

※小金小学校

12月11日(水)、9時半に3年生約120名が集合。ふれあい花壇実行委員の「花いっぱい笑顔いっぱい」の挨拶で作業開始。6グループに分かれて校門脇花壇、コーナー花壇などで葉牡丹や菜の花、ミニシクラメン、スマレ、チューリップなどの苗や球根の植え付け、雑草取り、水やりと忙しいなかにも協力と笑顔で今年最後の「ふれあい花壇」活動が終了です。(吉田)



小金小での園芸支援。120名と3年生の作業

本土寺では、12月6日(金)に62名が参加し開催。色付きはもうひとつのことでしたが、真紅という言葉がびつたりの赤や、橙、黄、緑の見事なグラデーションがとても美しく、また足元にも銀杏の葉が絨毯のように敷き詰められ、見所満載の会になりました。(西本)

9月29日(日)小金消防署による救命講習。心肺蘇生法とAED使用の実習。救命救急には、「119をする、目隠しとして周りに立つ」など、誰にでもできることとあります。訓練は経験のある人もいれば初めての人も。快復後の社会復帰のためにも初動が大切という言葉にうなずいていました。また、火災原因は①ポイ捨て(ペランダの室外機の上の灰皿を含む)②コンロ消し忘れ③バッテリーの発火…。

10月20日(日)小金ほのぼの食堂の協力で、総勢38名の昼食会。通常より2時間早い12時開始にもかかわらず40分も前から参加者が。ご飯類4種、おかず類も9種、お吸い物付きです。皆さん完食されました。「おいしいね、おいしいね」と、ほかの言葉はいりません。

11月24日(日)は「アコギを楽しむ会」による生ギターで、若い頃のフォークソングを歌いました。(安達)

救急救命講習や昼食会

街カフェ「絆」

開催30回目も収穫祭に!

小金わくわく農園

10月からの小金わくわく農園は秋の実りの収穫ラッシュから収穫祭。11月23日の祭日には、10月に収穫したさつま芋の焼き芋大会。殿平賀小学校の体育館に約130名の家族が参加し開催されました。

焼き芋が焼きあがるまでは、恒例になった大道芸人KAYAさんの芸とマジックのように生み出されるブルーノートに時間を忘れて大満足。

記念すべき第30回目は12月8日(日)、年末焼きそば大会。

昨年は芋煮会でしたが、参加者による「キャベツを育てて焼きそばを食べたい」との希望が実現しての会になりました。

新年1月には芋煮会が確定しています。小金地域在住の方ならどなたでも参加できます。お楽しみに!(稲葉)



焼き芋大会の参加者たち

事務局からこんにちは

ボランティア募集

地区社協の活動はボランティアの皆さんの力に支えられています。現在約120名が登録、地域の方々に喜んでいただけるよう企画し活動しています。毎号ご紹介している活動にご興味がありましたら、見学・体験も可能です。是非ご連絡ください。

☎(343) 8690



編集後記

恒例のふれあい広場が開催され、部員全員が走り回って取材。現在の人数での活動に限界を感じました。できれば1、2名の増員を希望しています。参加希望の皆さま、ご連絡いただけると嬉しいです。(岩本)

広報事業部部长 稲葉真理

・岩本慎一 ・安達純子
・吉田勝俊 ・西本明子

◆小金町会・自治会名

- 小金上町町会 小金本町町会 小金八坂町町会 小金宮元町町会 小金中町町会 小金下町町会
- 小金上総町町会 小金清志町町会 ニツ木第一町会 ニツ木第二町会 大谷口町会
- 大谷口北自治会 大谷口南町会 大金平一丁目町会 大金平二丁目町会 大金平三丁目町会
- 大金平四丁目町会 大金平五丁目町会 中金杉自治会 幸田自治会 富多葉自治会 平賀町会
- 殿平賀町会 殿平賀南町会 東平賀町会 東平賀北町会 東平賀城町町会 きよしヶ丘町会
- シャンポール町会 久保平賀町会 根木内城山自治会 北小金ハイツ管理組合自治会 オール新松戸管理組合
- ラミュー松戸ハイライズ自治会 きよしヶ丘サンビュールハイズ自治会